

# 2015年度 決算説明資料

保土谷化学工業株式会社

# 目次

**I . 2015年度実績(連結)**

**II . 2016年度・業績および配当予想**

# I . 2015年度実績(連結)

単位：百万円  
表示：百万円未満切捨

連 結	2014年度	2015年度	前期比
売 上 高	34,688	33,826	▲862
営 業 利 益	796	828	+32
経 常 利 益	730	633	▲97
親会社株主に帰属する 当期純利益	623	811	+187

為替レート

\$=110.62円  
W=0.1043円

\$=119.99円  
W=0.1037円

\$=ドル  
W=韓国ウォン

- ・**売上高**は、有機EL材料・一部の工業薬品や樹脂材料の需要の減少等により、862百万円の**減収**
- ・**営業利益**は、売上が減少したものの、売上原価および販管費の減少により、32百万円の**増益**
- ・**経常利益**は、営業利益が増加したほか、営業外で退職給付費用が減少したものの、為替が差損に転じたことにより、97百万円の**減益**
- ・**親会社株主に帰属する当期純利益**は、経常利益が減少したものの、非支配株主に帰属する当期純利益の減少等により、187百万円の**増益**

セグメント	事業	主要製品
機能性色素	有機EL材料	正孔輸送材料、電子輸送材料、発光材料
	イメージング材料	トナー用電荷制御剤、有機光導電体材料、インクジェットプリンター用染料
	色素材料	アルミ着色用染料、文具用染料、カラートリートメント用染料、食品添加物
機能性樹脂	樹脂材料	ウレタン原料、接着剤、剥離剤
	建 材	土木・建築用の防水・止水材料、防水・止水工事
	特殊化学品	ホスゲン誘導品(医薬・樹脂材料・電子材料用の各種中間体)
基礎化学品	工業薬品	過酸化水素および誘導品、その他工業用基礎原料
アグロサイエンス	農薬等	除草剤、殺虫剤、酸素供給剤
物流関連	物流関連	倉庫業、貨物運送取扱業

単位：百万円  
 表示：百万円未満切捨

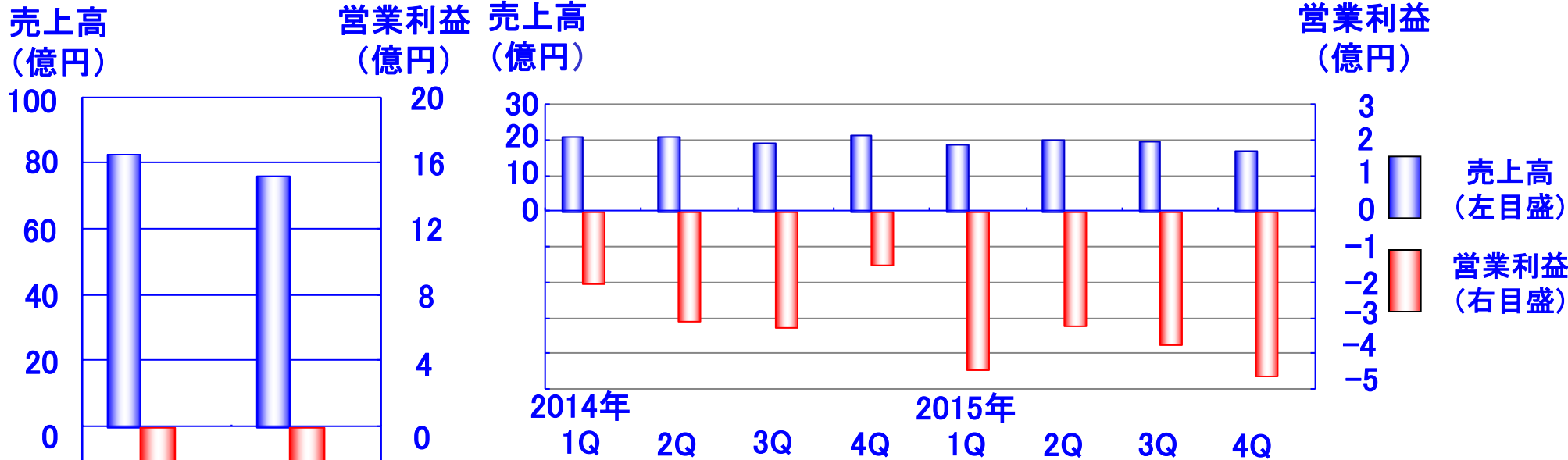
セグメント	2014年度	2015年度	前期比
機 能 性 色 素	8,296	7,624	▲671
機 能 性 樹 脂	12,804	12,594	▲209
基 礎 化 学 品	6,671	6,719	+48
アグロサイエンス	4,793	4,700	▲92
物 流 関 連	1,765	1,948	+183
そ の 他	357	237	▲119
合 計	34,688	33,826	▲862

単位：百万円

表示：百万円未満切捨

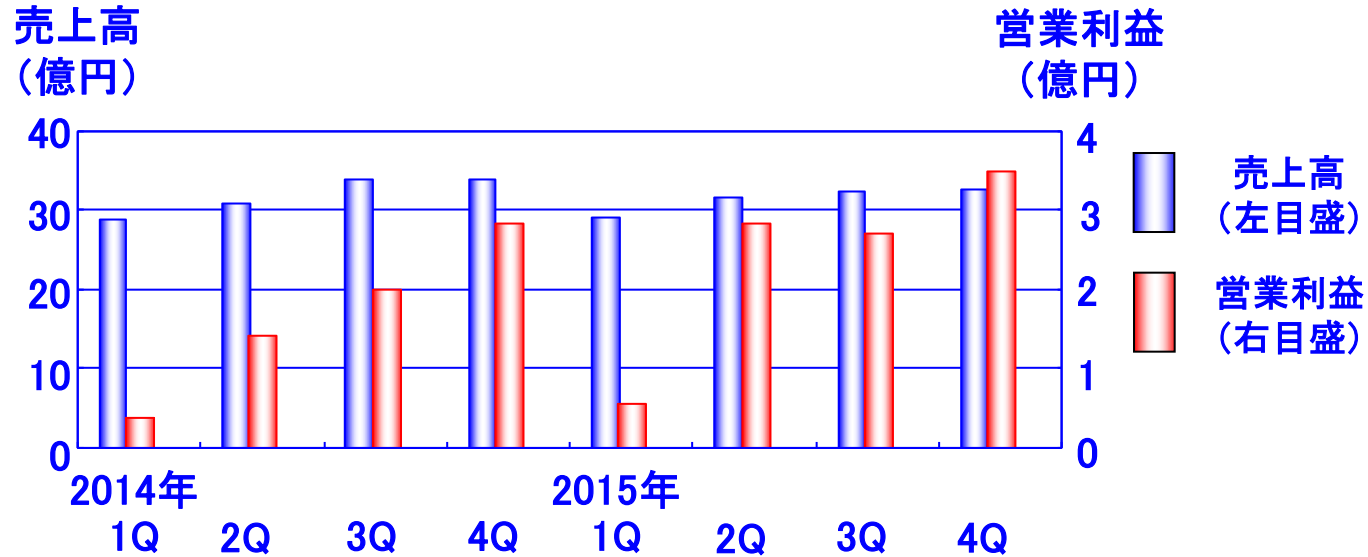
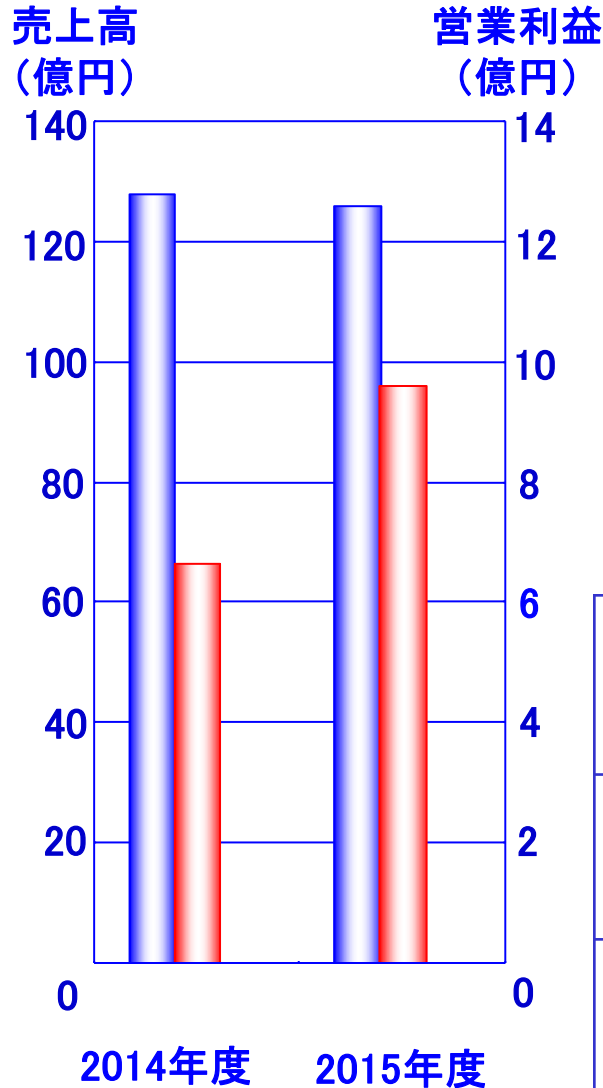
セグメント	2014年度	2015年度	前期比
機 能 性 色 素	▲991	▲1,596	▲605
機 能 性 樹 脂	666	959	+293
基 礎 化 学 品	153	672	+518
アグロサイエンス	486	323	▲162
物 流 関 連	447	453	+6
そ の 他	35	16	▲18
合 計	796	828	+32



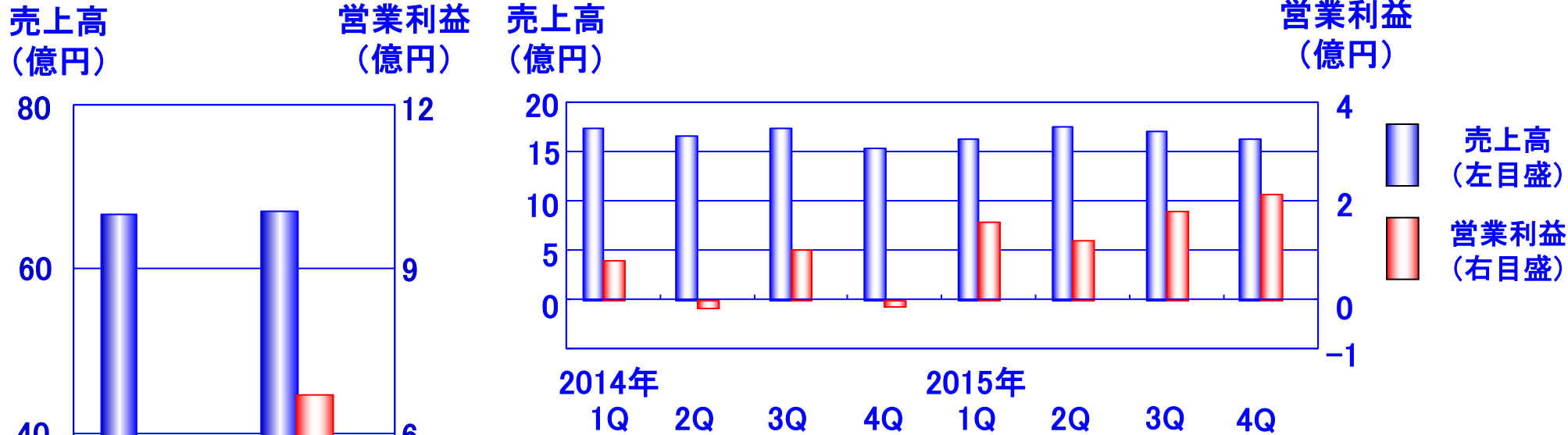


2014年度 2015年度

有機EL材料	・ディスプレイ分野で着実に広がりを見せているが競争激化も進んでおり、減収	↓
イメージング材料	・プリンター向け材料で厳しい状況が継続 一部で新製品が採用されたが、減収	↓
色素材料	・デジタル家電向けアルミ着色染料が、好調 また食用色素も需要が回復し、増収	↑

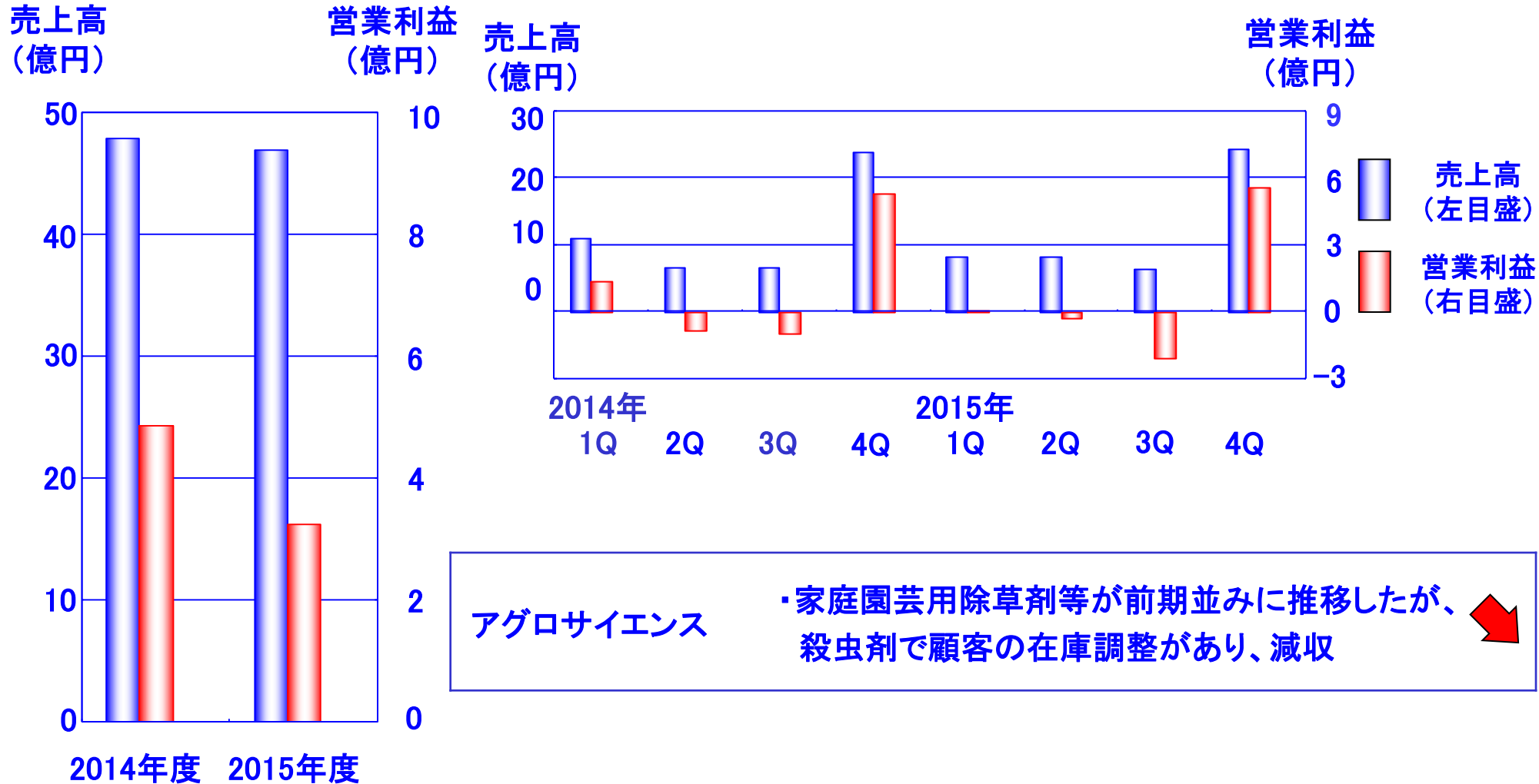


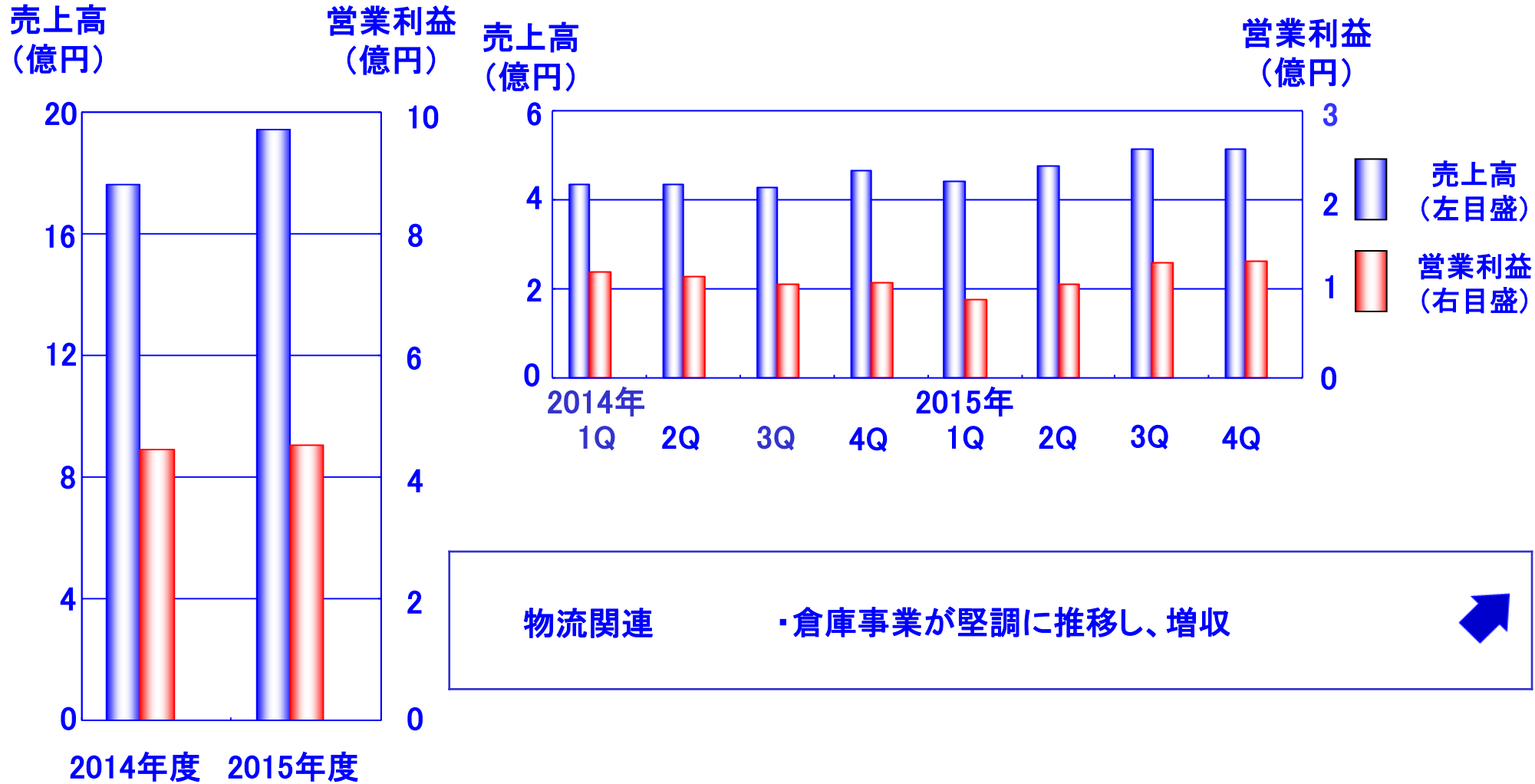
樹脂材料	・弾性繊維用途向けで安定した需要が続いたが、建築用途向けの競争激化により、減収	↓
建材	・止水材料・工事が、引き続き好調に推移したが、防水材料が低迷し、前期並み	→
特殊化学品	・医薬品分野は、好調に推移したが、その他で、顧客の在庫調整があり、前期並み	→



過酸化水素	・紙パルプおよび環境分野向けの需要が、 堅調に推移し、増収	
誘導品 (※)	・需要が減少し、減収	
工業薬品	・需要が減少し、減収	

※過炭酸ナトリウム、過酢酸





(単位:億円)

科目	2015年 3月末	2016年 3月末	増減
(流動資産)	239	237	▲2
現預金・有価証券	71	70	▲1
売上債権	118	116	▲2
棚卸資産	43	44	+0
その他	5	6	+0
(固定資産)	305	273	▲31
有形・無形 固定資産	236	212	▲23
投資有価証券	63	54	▲8
その他	6	6	+0
合計	544	511	▲33

科目	2015年 3月末	2016年 3月末	増減
(負債)	223	200	▲22
仕入債務	48	43	▲5
有利子負債	123	109	▲14
その他	51	47	▲3
(純資産)	321	310	▲10
資本金	111	111	—
資本剰余金	95	95	▲0
利益剰余金	40	45	+4
その他	72	57	▲14
合計	544	511	▲33

(単位: 百万円)

科目	2015年度
フリーCF (a+b)	+ 1,542
営業活動CF (a)	+ 2,322
投資活動CF (b)	▲ 780
財務活動CF	▲ 1,880

現金・預金等の増減(為替調整後)	▲ 479
現金・預金等の期首残高	6,654
現金・預金等の期末残高	6,175

《営業活動CF》

減価償却費



税金等調整前利益



仕入債務減少



《投資活動CF》

定期預金増加



有形・無形固定資産取得



《財務活動CF》

借入金返済



配当金支払



## Ⅱ. 2016年度・業績および配当予想



## ・業績予想

(単位:百万円)

科目	連結
売上高	34,000
営業利益	1,000
経常利益	900
当期利益	800

## ・配当予想

**年間 6円**

・ **中間 2円50銭**

・ **期末 3円50銭**

### 期末配当金の内訳

**普通配当金 2円50銭**

**記念配当金 1円00銭**

**(創立100周年記念配当)**